

# 倉敷美観地区



## 歴史ある情緒豊かな街並み

「白壁の街」として知られているこの界隈は、倉敷川沿いに、白壁土蔵のなまこ壁、格子窓の町家などが建ち並び、江戸・明治時代に作られた土蔵は修復された文化施設に、町家は個性的な、ギャラリー、喫茶店、土産物店などに改装され、昔の佇まいを今に伝えていきます。



## 散歩してみませんか？



大原美術館

倉敷の事業家・大原孫三郎により創設されました。

画家・児島虎次郎が渡欧し絵画収集に尽力しました。虎次郎自身の作品を展示した児島虎次郎記念館が倉敷アイビースクエアの敷地内にあります。



くらしき川舟流し

ギリシャ神殿風の建物は、昭和5年建立の日本で最初の私立西洋美術館で、西洋の名画や日本の作家の作品を展示、収蔵しています。

倉敷川では、観光舟が運行されています。舟に乗って、ゆったりと街並みを眺めるのも風情があります。



倉敷アイビースクエア

かつて天領倉敷代官所のあった場所でもあり、工場（倉紡）跡を利用したこの建物はツタのからまる赤レンガが見どころ。敷地内には倉紡記念館・児島虎次郎記念館やホテルなどがあります。



白壁土蔵のなまこ壁



どこかに...  
探してみましよう  
ヒント：白壁通り



有隣荘

大原孫三郎が建てた大原家別邸。独特の製法で焼かれた瓦は見る角度によって緑色に光ることから、「緑御殿」とも呼ばれています。